

項番	対象資料	該当項目	ご質問内容	回答
1	仕様書	別紙 ソフトウェア一式	開発端末や監視端末などに、Windows Server 2019のCALは不要という認識で良いでしょうか。	開発端末や監視端末などに、Windows Server 2019のCALは必要という認識ですので、本調達に含んでください。
2	仕様書	別紙 ソフトウェア一式	Oracle DataBase Standard Edition 2について、バージョン19cのStandard Edition High Availability構成とされる認識で良いでしょうか。 認識がある場合、本番環境待機系サーバのOracle稼働日数は年間10日以内である前提で考えてよろしいでしょうか。 認識が異なる場合、使用予定のバージョンと冗長化方式をご教示ください。	Oracle DataBase Standard Edition 2については、バージョンは19c、冗長化方式はOracle fail safeでの実現をお願いします。 また、上記実現方式についても本調達での保守対象となります。 なお、本番環境待機系サーバは、本番環境運用系サーバが故障等した場合に、修復までの間に利用することを想定しており、Oracle稼働日数は調達時点で想定することができないため、稼働日数の上限はない前提として調達をお願いします。
3	仕様書	P1 5 導入作業内容	「(1)サーバ設置まで」「(3)端末納入まで」に記載されている導入作業は、令和3年7月30日までに完了させる必要があるでしょうか。	「5 導入作業内容」の「(1)サーバ設置まで」「(3)端末納入まで」については、令和3年7月30日までに完了させる必要があります。
4	仕様書	P1 5 導入作業内容	LANケーブルの結線作業は本調達に含まれておりますでしょうか。 LANケーブルの結線作業に当たりNW機器の設計構築が結線前に完了している必要がありますが、NW機器の設計構築は本調達に含まれておりますでしょうか。	NW機器の設計構築、LANケーブルの結線作業は本調達に含みます。 また、結線内容のヒアリングシート等の記載は本市にて対応しますが、記載については受託者でも対応を支援するものとします。 なお、FWの設計範囲は、IPアドレス、ルーティング設定の他、フィルタリングルールの作成も含んでおります。
5	仕様書	P1 5 導入作業内容	納入機器に必要な電源コンセントは、受託者が提出する電源容量等の資料を基に、札幌市様で準備いただける認識で良いでしょうか。	現行の機器構成を踏まえ、コンセントボックス(2P15A×2(接地極付、抜止め))を8個、本市において準備いたします。
6	仕様書	P1 5 導入作業内容	OS等基本ソフトウェアのインストール作業「サーバ構成に係る構築設定作業」の具体的な作業内容・範囲をご教示下さい。 上記作業に最新のwindowsupdateの適用は含まれておりますでしょうか。	作業内容・範囲は、OSの初期インストール(OS開封作業、WindowsUpdate)等の初期セットアップ作業、Oracle、運用管理(JP1)、システム整合監査(Tripwire)のインストールおよび共有ディスクの設定作業となります(インストールの他、最新パッチの適用、各プロダクトの動作に必要な設定も作業範囲となります。また、ARCServeも同様に作業範囲となります。)。 また、開発端末(ソフトウェア)の作業範囲は、OSの初期インストール(OS開封作業、WindowsUpdate)等の初期セットアップ作業、VisualStudioのインストール作業となります。
7	仕様書	P1 5 導入作業内容	コンピュータ名やIPアドレス、ネットワーク設定などの基本情報は札幌市様から提示される認識で良いでしょうか。 共有ディスクのRAID設定や仮想ボリュームの設定などに必要な情報は、受託者が提示するヒアリングシートに札幌市様がご回答いただける認識で良いでしょうか(目安として7月上旬までに内容確定が必要で)。)	コンピュータ名やIPアドレス、ネットワーク設定などの基本情報は本市より提示します。 また、共有ディスクのRAID設定や仮想ボリュームの設定などは、本市と必要な要件についてすり合わせの上、設定作業を実施するようお願いいたします。 なお、作業にあたってのヒアリングシート等の記載は本市にて対応しますが、記載については受託者でも対応を支援するものとします。
8	仕様書	P2 6 機器保守	ソフトウェアの保守対象(サポートサービス)は、マイクロソフト社製のOS、開発ツールも含むすべての製品という認識で良いでしょうか。	ソフトウェアの保守対象はマイクロソフト社製のOS、開発ツールなど、本業務で調達する全てのソフトウェア(OSも含む)となります。
9	仕様書	P2 6 機器保守	「障害時の連絡窓口」と「保守連絡窓口」の記載がありますが、2つの違いはどのように捉えれば良いでしょうか。	機器保守の内容として、借入機器毎に「障害時の連絡窓口」を漏れなく設けていただき、障害時には、機器保守の保守体制として、「保守連絡窓口」が一括して本市との連絡窓口となることを求めている記載になります。
10	仕様書	P3 6 機器保守 (4)保守体制 オ	ソフトウェアの保守サービス時間帯は、サーバ用ソフトウェアが24時間・365日、端末用ソフトウェアが平日8時45分から17時15分まででしょうか。ソフトウェアはサーバ・端末共に平日8時45分から17時15分までで問題ないでしょうか。	サーバ(ハードウェア・ソフトウェア)については24時間・365日、端末(ハードウェア・ソフトウェア)については平日8時45分から17時15分までが、保守サービス時間帯という認識です。
11	仕様書	P4 1 借入機器一覧	借入機器一覧にはUPSがありませんが、機器はコンセントボックスからUPSを介さずに電源へ接続される認識でよいでしょうか。	機器の電源は、VOCF(無停電電源装置)から送るため、借入機器としてのUPSは不要です。
12	仕様書	P7 (5)コンセントボックス	コンセントボックスの数量が「2」となっておりますが、コンセント口数が不足する場合はコンセントボックスを追加しても問題ないでしょうか。	問題ないです。
13	仕様書	5 導入作業内容 (1)サーバ設置まで イ OS等基本ソフトウェアのインストール作業	OS等基本ソフトウェアのインストール作業とありますが、OS開封作業、Windowsアップデート等の初期セットアップ作業のみという認識でよろしいでしょうか。 本調達に含まれているオラクルや運用管理(JP1)やシステム整合監査(Tripwire)のインストールも含まれているということでしょうか。	作業内容・範囲は、OSの初期インストール(OS開封作業、WindowsUpdate)等の初期セットアップ作業、Oracle、運用管理(JP1)、システム整合監査(Tripwire)のインストールおよび共有ディスクの設定作業となります(インストールの他、最新パッチの適用、各プロダクトの動作に必要な設定も作業範囲となります。また、ARCServeも同様に作業範囲となります。)。 また、開発端末(ソフトウェア)の作業範囲は、OSの初期インストール(OS開封作業、WindowsUpdate)等の初期セットアップ作業、VisualStudioのインストール作業となります。
14	仕様書	該当箇所無し	記載がなかったため質問いたします。 サーバ手配に伴いCALの手配は必要でしょうか。 必要であればご教示願います。	開発端末や監視端末などに、Windows Server 2019のCALは必要という認識ですので、本調達に含んでください。
15	仕様書	P4,5 (1)中間サーバ(本番)、(2)中間サーバ(保守)	LTO7テープドライブがサーバ内蔵と記載されていますが、外付けでもよいでしょうか。	原則、内蔵をお願いします。 なお、以下の条件を担保いただければ外付けも許容いたします。 ①Arcserveの利用が可能であること。 ②現行より性能が劣化しないこと。 【現行性能】 LTOは日々で利用しており、LTOの書き込み時間は45分内。 書き込み容量は160GB前後。
16	仕様書	P4,5 (1)中間サーバ(本番)、(2)中間サーバ(保守)	ユーザ容量2.4TB以上とは、OSからの認識容量ではなく、300GBHDD×8個以上の容量をユーザが利用できる構成(RAID1構成としては300GBHDD×16以上)という認識でよいでしょうか。	左記の認識で問題ありません。
17	仕様書	P7 (3)ADサーバ	仕様書では「JP1/Integrated Management - Manager」と記載されていますが、Windows Server 2019に対応している「JP1/Integrated Management 2 - Manager」で見積ってよろしいでしょうか。	JP1/Integrated Management 2 - Managerでお願いいたします。
18	仕様書	P7 (4)コンソールユニット	マウス×1と記載されていますが、ポインティングデバイスでも仕様を満たす認識でよいでしょうか。	ポインティングデバイスでも問題ありません。
19	仕様書	P7 (5)コンセントボックス	既存のNW機器のコンセントボックスは札幌市様にてご用意頂く認識で問題ないでしょうか。	既存のNW機器のコンセントボックスは本市にて用意しております。
20	仕様書	P1 3 借入期間等	納入期限が「令和3年(2021年)7月30日(金)」となっておりますが、開札日から短期間であるため、7月30日までに仕様を満たす機器を納入することが困難です。 納入期限を「令和3年(2021年)8月13日(金)」まで後ろ倒しすることを許容いただけませんか。	業務仕様書通り、納入期限は「令和3年(2021年)7月30日(金)」です。
21	仕様書	P3 6 機器保守 (4)保守体制 オ	ソフトウェアの保守サービス時間帯について、Tripwire製品は、メーカーも24時間365日対応を行っており、国内代理店も24時間365日対応を行っているところは無いようでした。このような製品は、メール等による問合せ受付を24時間365日対応で良いでしょうか。	問題ないです。